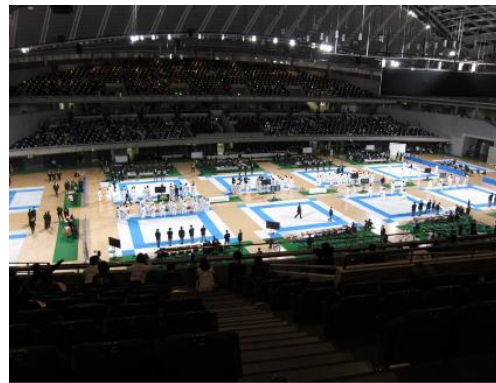


【第40回全国高等学校空手道選抜大会】

緊急事態宣言が明けた2021年3月24～26日、東京体育館にて第40回全国高等学校空手道選抜大会が開催されました。例年の全国大会とは違い、静かな雰囲気の中で行われ、違った緊張感が張り巡らされていました。

名立たる強豪校との試合とあって選手は極度の緊張状態にありましたが、ウォーミングアップをするうちにいつもの楽しみながら空手をやる選手たちに戻っていくことができました。

開始式後にはすぐに団体の形競技が行われました。



最新の機器を使い、見事に感染症対策を施した試合は驚きの連続でした。選手にとっては慣れないこともありましたが、持てる力を存分に発揮することができました。



翌日は団体組手の競技に出場しました。

結果は団体形が予選敗退、団体組手が1－4で初戦敗退となりました。

結果だけ見ると非常に残念ですが、緊急事態宣言中は部活動が禁止され、出場も危ぶまれる中で、こうして大舞台での試合に臨めたことは選手たちにとって大きな経験になったに違いありません。この経験を次に活かしてほしいと思います。

全国大会に臨むにはあまりにも少ない稽古時間でしたが、そうした状況下でも絶えず成長できる部に発展できるよう、今後も精進していきたいと決意しています。

幼い時から全国大会を夢見て稽古に励んできた選手、高校から空手を始めて並々ならぬ努力を重ねて全国大会を勝ち取った選手、本校にはいろいろな思いを持った選手がいます。全国から集まってきた高校生それぞれに、やはり同じような様々な思いがあるのだと察するとコロナ禍で大会が中止され続けていただけに、非常に感動的な大会でした。

大会開催にあたりご尽力くださった関係者の皆様に心より御礼申し上げます。



井滝先生をはじめ、保護者の皆様、先輩、関係の方々、ご指導・ご協力・ご声援くださり本当にありがとうございました！！

富士森高校空手道部

創意工夫で → 楽しい
息の合った団結で → 仲良し
真面目な稽古で → 負けない

他の強豪校とは一味違う
富士森高校空手道部へ
ぜひ体験・見学にお越しください☆